

(様式第3号)

記載例

土地所有者が土地家屋調査士などに申請行為を委任する場合、または土地所有者が現地立会を親族などに委任する場合を想定しています。

土地家屋調査士の場合と個人の場合とを色分けして併記しています。

委任状

代理人に委任する内容を確認して、○を
するかまたは
=で削除をして
ください。(この
場合は市道・里
道で全て委任)

住所 大分市〇〇町一丁目〇〇番〇号
大分市荷揚町〇番〇号
氏名 土地家屋調査士 山田 二郎
大分 花子
(委任者との続柄： 妻)

私は上記の者を代理人と定め、下記土地と公共用地(市道・準市道・里道、水路・その他)との境界確認に関する権限(境界確認申請、現地立会、確認および境界確認の署名、境界確認の承諾、境界確認申請の取り下げ及び境界確認書の受領)を委任します。

土地の表示

所 在	地 番	地 目	地 積 (m ²)
大分市大字大分字川端	1 2 3	雑種地	100

上記のとおり、代理委任の意思を表示します。

委任した日付を記入してください。

令和 〇〇年 〇月 〇〇日

土地所有者 住所 大分市荷揚町〇番〇号
氏名 大分 太郎

印鑑登録証明書の添付が必要です。

実印

登記名義人 住所
氏名
(土地所有者と同じ場合は省略してよい)